

研究課題名	Type II endoleak 塞栓術における細径マイクロカテーテルの有用性
当センターの研究責任者	放射線診断・IVR 科 高橋拓也
研究目的	腹部大動脈瘤に対してステントグラフト内挿術が実施された患者において、遠隔期の type II endoleak は瘤径拡大の原因となる。これを治療するために経皮的血管塞栓術が行われているが、複雑な血管解剖のため治療対象となる血管までカテーテルを進めることが困難であることをしばしば経験する。その解決策として細径(1.3Fr/1.6Fr)のマイクロカテーテルを用いた治療を以前より行っているが、その末梢血管への到達性や治療後の経時的な瘤径変化についての知見は得られていない。これまでに行われた治療を後方視的に観察することで、細径カテーテルの性能や治療の有効性、安全性を評価することが本研究の目的である。
利用する情報	■対象 2023/06/01-2026/07/31 の期間に、はりま姫路総合医療センターにて type II endoleak の塞栓術が施行された方 ■利用情報の内容 電子カルテに記載されている診療記録、手術記録、他院からの診療情報 ステントグラフト内挿術の術前・術後に撮影された CT、MRI 画像 血管塞栓術を施行した際の血管造影画像
研究期間	2031/7/31 まで
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	無
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	無
お問い合わせ先	兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総務部 診療サポート課 電話番号：079-289-5080【代表】 月曜から金曜 9：00～17：00（土日祝日を除く）
備考	

